

Hamako [ハナコ特別編集] TRIP

いい湯と、旬の味覚と。
日本各地の魅惑の宿へ。

Travel Around Nippon

ほっとする。きれいになる。

心なごむ、
日本の宿へ。

厳選、2017年オープンの個性的な宿。
和歌山へ、パンダとモダン温泉の旅。
今注目のレトロデザインに泊まる。
東京から近い海辺のリゾート。
温泉とワインを楽しむ、長野への旅。

北海道・ニセコ
高知・四万十川
和歌山・南紀白浜
など
日本各地の宿へ

暖かなダイニングで、おいしいものとちょっとワイン。



森の散策からホテルに戻ると、暖炉の傍
のディナーが待つ。メープルサーモンの
リエットや口溶けの良いヤリイカのファ
ンダンの前菜と、晩秋から冬が旬のイト
ヨリとアサリのメインディッシュ。



ずっとしたかった、景色のいい窓辺でゆっくり読書。

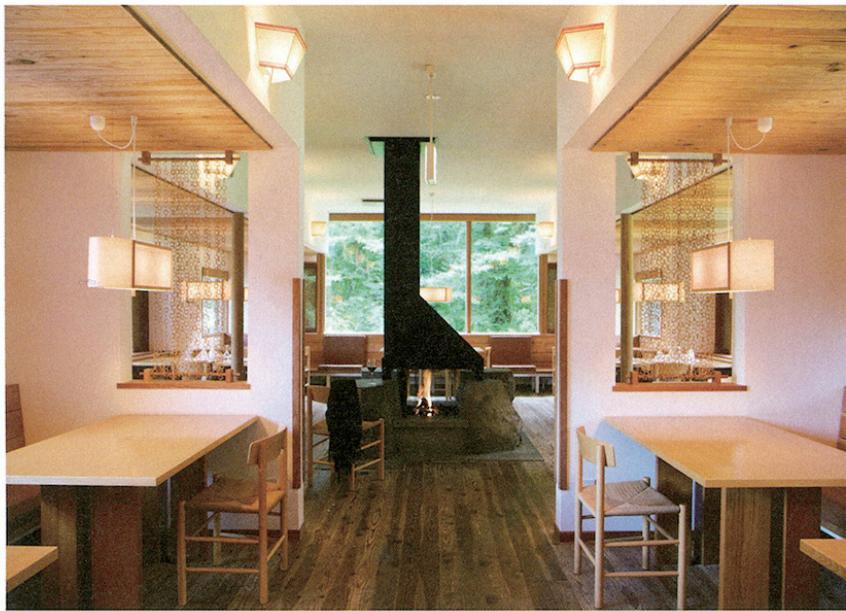
北欧デザインの家具やファブリックが、まるで自宅のリビングにいるかのように落ち着く〈ホテル アアルト〉のラウンジ空間。窓の外には天然の庭園——深い森が広がる。

敷地内に湧く源泉の湯は加水、加温せず、
大地の力がそのまま溶け出したかのよう。
檜の香りが清々しい、窓のない湯殿が、〈ホ
テリアアルト〉の露天風呂。この湯が
忘れられずに再訪する客も多い。



肌を滑るやさしい湯と木漏れ日に、時間を忘れる午後。





DATA

福島県耶麻郡北塩原村大字檜原字大府平1073-153 全13室 2名1室利用（1泊2食付き）1名28,000円～。滞在中の飲みものはオールインクルーシブ。夜食が届くお楽しみも。<http://www.hotteliaalto.com>



上・4つの岩で囲んだ暖炉を中心には、森を感じるダイニング。右上・具沢山のお味噌汁や地鶏の卵の和朝食。ほか野菜やフルーツたっぷりの朝のご馳走がヒュッフェに並ぶ。右下・サイダーや地元牛乳を湯上がりに。左下・ホテルは山靴やストールなど森散策用の小物を用意する。下・どの部屋も裏磐梯の景色に臨むロケーション。



Hotelli Aalto

0241-23-5100 | 裏磐梯

森林の中にひっそり佇む
北欧テイストのホテルの休日。

ホテルスタッフが「森と敷地の

魅力。敷地内に湧き出る源泉掛け

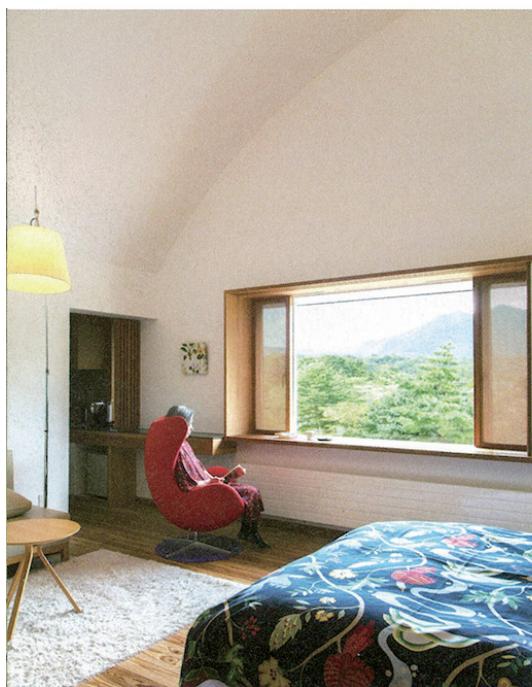
境界はわからない」と笑うほど、
裏磐梯の自然に溶け込む「ホテリ
アアルト」。磐梯朝日国立公園内の
ホテルを、ホテルを意味するフ
ィンランド語の「ホテリ」、波「ア
ルト」と名付けたのは、森林と
の調和に長けた北欧文化との共通

点をこの地に見出したからだった。
築40年の山荘をリユースしたホ
テルの建物は、杉や檜、敷地内の
石など地元の建築材をふんだんに使
った木造建築。木立になじむ外観
だけでなく、風や光を屋内に取り
込む工夫や、湯上がりの素足に心
地よい白木の床など、滞在者への
こまやかな気配りが随所に生きる。

客室やロビーに配す北欧テイ
ストの家具も森の建築によくなじむ。
森林の清涼な空気と檜の香が溶け
あう露天風呂も、滞在の大きな

魅力。敷地内に湧き出る源泉掛け
湯の差や高原の霧、豊かな水
がおいしい野菜や米を育む裏磐梯
の、地元食材を丁寧に仕上げる朝
夕の食事も忘れない。ディナー
は繊細な創作フルコース。朝食は
味噌や自家製のぬか漬けなど、郷
土の風味満載の和食と、ライ麦ト
ーストによく合う洋食の目移りす
るほど豊富な料理がダイニングの

暖炉の周りのビュッフェに並ぶ。
温かな朝食でお腹と気力を満たし
たら、森の散策に出かけよう。
湧き水を湛えた敷地内の二つの
沼はエメラルドグリーンの光を放
つ。沼も森も目にすることはないべ
て、自然の生態系そのままで、秋か
ら冬の散策用に、山靴やストール
を庭の出入り口にそっと置く、ホ
テルの心配りも心に染みる。





日本の宿へ。

いいお湯と、自然の匂の恵みの心づくしで待つ。
日本ならではのお宿で、ほうっと一息。
でもそれだけじゃない。リラックスした心と体に染まる
初めての景色や体験が、あなたを待っているはず。
日本の旅は、明日の私をきれいにしてくれる。

photo : Kenya Abe styling : Mari Nagasaka edit & text : Chiyo Sagae

森の中、大きな三角屋根の〈ホテリアルト〉。この辺りは、冬には1階部分は雪ですっぽり覆われるという豪雪地帯。だからこそ、長い時間を屋内で過ごす北欧の知恵と文化が上手に生かされる。

Hanako
TRIP

ほっとする。きれいになる。

心なごむ、